



ハーティ・ラダー

取扱説明書【環境設定編】

Hearty Ladder Labo.

(C)2000 Hearty Ladder Labo. Allrights reserved



ハーティ-ラダー環境設定マニュアル

はじめに

本書は、ハーティ-ラダーによる文書作成において、文字を選択したり、選択するときの細かい動作などについての環境設定を行うためのマニュアルです。

環境設定を行う前に、ハーティ-ラダーをあらかじめインストールしておいてください。

ハーティ-ラダーの操作説明は、「基本操作編」を参照してください。

環境設定を行うには



“SetHearty”アイコンをダブルクリックします。

ハーティ-ラダーは、文字を選択するモードが4種類用意してありますので、各々が使いやすいモードを選択してください。

実際には、各モードをすべてご使用になり、利用者に最も合ったものを選んでいただければ幸いです。

もし、4種類以外での選択方法を希望される場合は、開発者までご連絡ください。今後の開発の参考にさせていただきます。

連絡先 (Eメール) takaki@try-net.or.jp

各モードの詳しい設定方法は、次ページ以下を参照してください。

ハーティ-ラダーを強制終了するには

環境設定を行ってハーティ-ラダーを起動したものの、動作に不具合があってなかなか終了できないときは、[Alt] + [F4] キーを押下すれば強制終了することができます。

目次

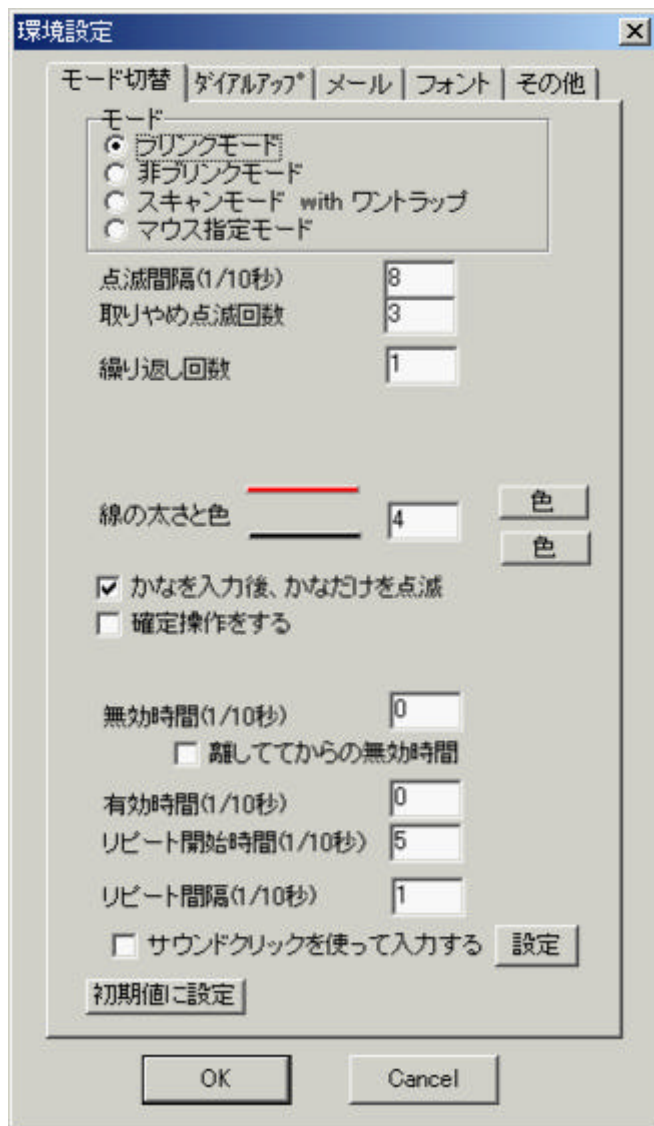
モード切替

(1) ブリンクモード (初期値)	P.2
(2) 非ブリンクモード	P.3
(3) スキャンモード with ワントラップ	P.4
(4) マウス指定モード	P.5
ダイアルアップ	P.6
メール	P.7
フォント	P.8
その他	P.9

モード切替

(1)モード : ブリンクモード

文字どおり、画面を左右または上下に半分ずつブリンク（点滅）させながら、目的の文字等を選択する（絞り込む）方法です。



点滅間隔

文字パレットの領域を、左右または上下と交互に点滅する（絞り込む）時間の間隔を設定できます。

慣れてきたら値を小さく設定してみましょう。

取りやめ点滅回数

文字の絞り込みを間違えたときは、しばらく放っておくと数回点滅した後に、絞り込み領域が逆に広がっていきます。

その放っておく点滅回数を設定します。

繰り返し回数

文字の絞り込みを終えた後に、その文字だけがしばらく点滅し、同じ文字の連続入力が容易になります。

文字絞り込んだ文字の点滅（保持）回数を設定します。

線の太さと色

文字の絞り込みを行う際に点滅する枠の太さと色を設定します。

枠の色は赤と黒が初期値ですが、それ以外の色を使いたい方は好きな色に、ま

または視覚障害（色弱等）がある方は見やすい色（照度）に変更できます。

かなを入力後、かなだけを点滅

かな文字の絞り込みを終えた後に、点滅する領域を一時的に「かなだけ」にすることができます。

確定操作をする

文字の絞り込みを行い、最終的にそれが目的の文字であるときは、確定のボタン操作を加えるかどうかの設定です。

チェックボックスをチェックしておくこと、文字を入力毎に確認しながら入力できますが、それぞれの文字に対してボタン操作が1回多くなりますので、少しでもボタンの押下回数を減らしたいときは、チェックを外しておきましょう。

無効時間及び離してからの無効時間

通常は初期値のままをご使用ください。ボタン操作を長く押下する（しなければならない）方、不随運動等があるダブルクリックになりやすい方はここを設定しておくこと便利です。

ボタンを長く押下する方は、無効時間を設定しておけば、その時間内にボタンを離せばよいのでリピート入力が防止できます。

ダブルクリックになりやすい方は、離してからの無効時間のチェックボックスをチェックしておくこと、ダブルクリックになりにくくなります。上記で設定した時間内にボタンを押下しても、その間の押下は無効になります。

注意 必ず「無効時間 < 点滅間隔 × 取りやめ点滅回数」の範囲で設定してください。

有効時間

通常は初期値のままをご使用ください。

不随意運動などで意図しないのに一瞬ボタンを押してしまう場合、有効時間を設定しておけば、その時間ボタンを押下し続けることで文字が選択できます。ただし、設定時間を経過してから次項のリピート開始時間内にボタンを離す必要があります。

リピート開始時間

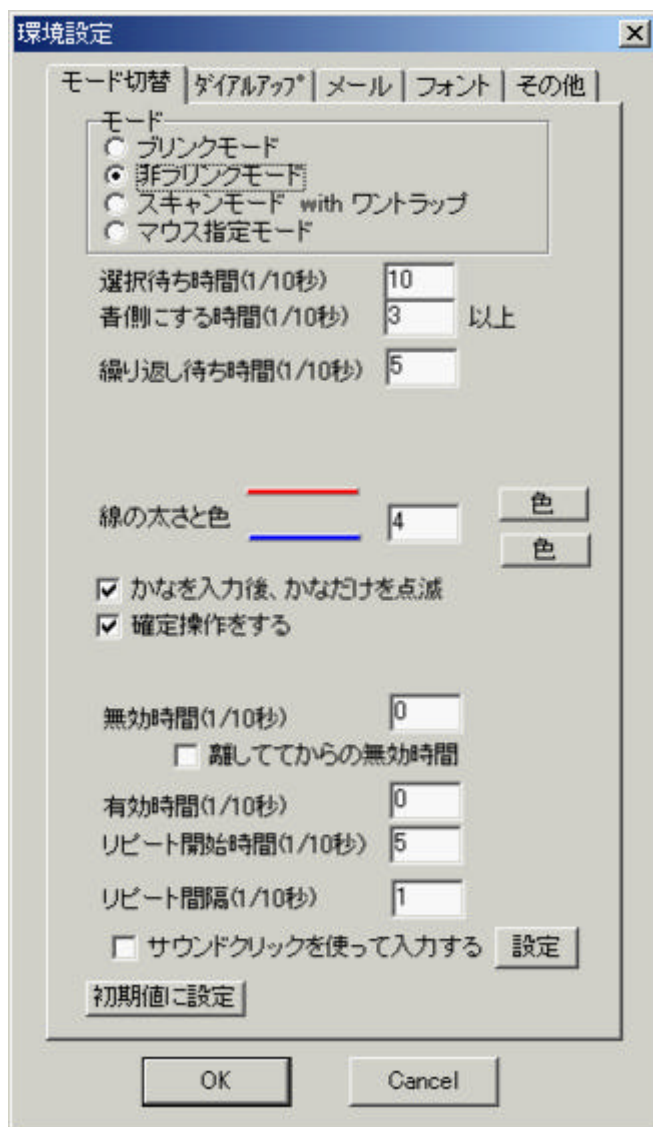
通常は初期値のままをご使用ください。ボタンを押下し続けてから、リピート入力開始されるまでの時間を設定できます。

リピート間隔

通常は初期値のままをご使用ください。前項のリピート開始時間が経過すると、文字がリピート入力（表示）されますが、その文字の現れる間隔を設定できます。

(2)モード : 非ブリンクモード

「(1)モード : ブリンクモード」とほぼ同じですが、文字パレットの領域を選択する赤い枠が左右または上下と交互に自動点滅するのではなく、ボタンを押下する時間の長さによって赤い枠と青い枠を切り替えるモードです。自動点滅になかなかタイミングを合わせることが難しい方には便利な方法です。



選択待ち時間

選択した枠の保持時間を、1/10 秒単位で設定します。

青側にする時間

文字パレットの領域を選択する赤い枠の切り替えタイミングの時間を設定できます。

赤い枠のある方を選択するためには、ボタンを一瞬だけ素早く押下します。心の中で「朱ッ」という感じで....。

反対側の、青い枠の方を選択するためには、ここで設定した時間以上にボタンを押下して離します。心の中で「青」という感じで....。

ただし、領域を選択しても前項の選択待ち時間を過ぎると順次元に戻ってしまうので注意が必要です。

繰り返し待ち時間

文字の絞り込みを終えた後に、その文字だけがしばらく点灯（保持）し、同じ文字の連続入力が容易になります。

文字絞り込んだ文字の点灯（保持）時間を設定します。

線の太さと色

文字の絞り込みを行う際に点滅する枠の太さと色を設定します。

枠の色は赤と青が初期値ですが、それ以外の色を使いたい方は好きな色に、または視覚障害（色弱等）がある方は見やすい色に変更できます。

かなを入力後、かなだけを点滅

かな文字の絞り込みを終えた後に、点滅する領域を一時的に「かなだけ」にすることができます。

確定操作をする

文字の絞り込みを行い、最終的にそれが目的の文字であるときは、確定のボタン操作を加えるかどうかの設定です。

チェックボックスをチェックしておく、文字を入力毎に確認しながら入力できますが、それぞれの文字に対してボタン操作が1回多くなりますので、少しでもボタンの押下回数を減らしたいときは、チェックを外しておきましょう。

無効時間及び離してからの無効時間

通常は初期値のままをご使用ください。ボタン操作を長く押下する（しなければならぬ）方、不随運動等があつてダブルクリックになりやすい方はここを設定しておく、と便利です。

ボタンを長く押下する方は、無効時間を設定しておけば、その時間内にボタンを離せばよいのでリピート入力が防止できます。

ダブルクリックになりやすい方は、離してからの無効時間のチェックボックスをチェックしておく、とダブルクリックになりにくくなります。上記で設定した時間内にボタンを押下しても、その間の押下は無効になります。

注意 必ず「無効時間 < 点滅間隔 × 取りやめ点滅回数」の範囲で設定してください。

有効時間

通常は初期値のままをご使用ください。不随意運動等で意図しないのに一瞬ボタンを押してしまう場合、有効時間を設定しておけば、その時間ボタンを押下し続けることで文字が選択できます。ただし、設定時間を経過してから次項のリピート開始時間内にボタンを離す必要があります。

リピート開始時間

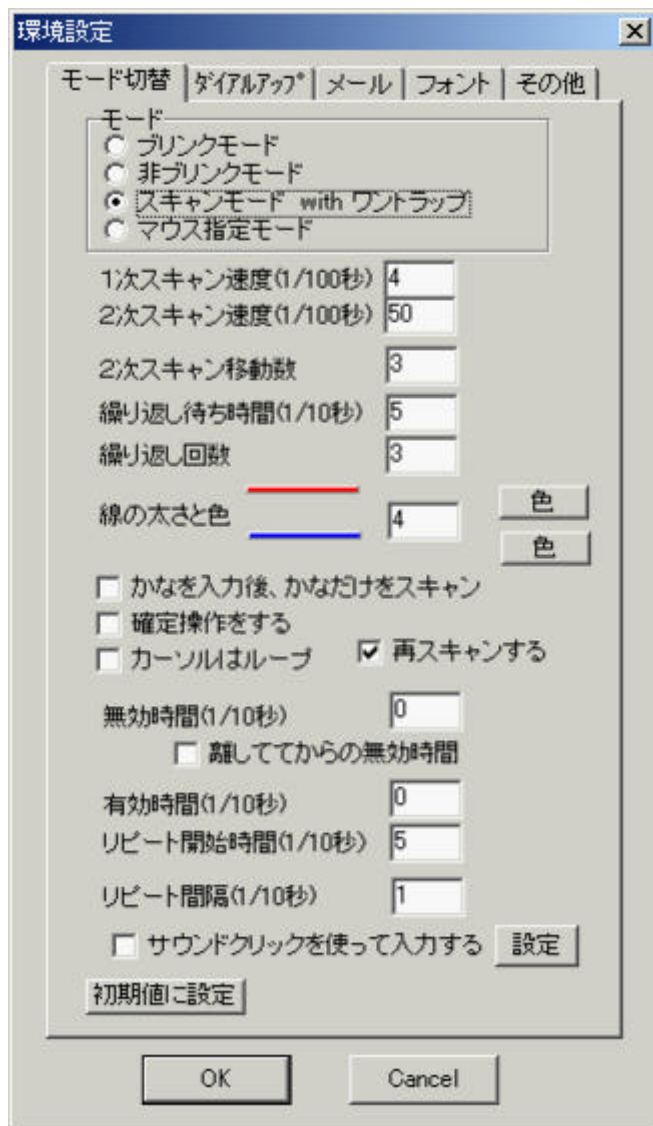
通常は初期値のままをご使用ください。ボタンを押下し続けてから、リピート入力開始されるまでの時間を設定できます。

リピート間隔

通常は初期値のままをご使用ください。前項のリピート開始時間が経過すると、文字がリピート入力（表示）されますが、その文字の現れる間隔を設定できます。

(3)モード : スキャンモード with ワントラップ

選択する枠が、左右及び上下に自動的に移動し、目的の文字の付近で速度を一時的に遅くさせ、動きが遅いうちに目的の文字を絞り込む方法です。上達すると、目的の文字を一発で絞り込めるようになります。



1 次スキャン速度

スキャンする初速の設定を行います。

2 次スキャン速度

1 次スキャン中に、ボタンを押下した後のスキャン速度の設定を行います。必ず、1 次スキャン速度より数値を大きくしておきましょう。

2 次スキャン移動数

2 次スキャンの速度で移動する、列数または行数を設定します。設定値を移動し終わったら、1 次スキャン（初速）に戻ります。

繰り返し待ち時間

文字の絞り込みを終えた後に、その文字だけをしばらく点灯（保持）し、同じ文字の連続入力が容易になります。

文字絞り込んだ文字の点灯（保持）時間を設定します。

繰り返し回数

タテ方向にスキャンする回数を設定できます。

設定した回数を終わると、ヨコ方向にスキャンが再開されます。

線の太さと色

文字の絞り込みを行う際に点滅する枠の太さと色を設定します。

枠の色は赤と青が初期値ですが、それ以外の色を使いたい方は好きな色に、または視覚障害（色弱等）がある方は見やすい色に変更できます。

かなを入力後、かなだけを再スキャン

かな文字の絞り込みを終えた後に、スキャンする領域を一時的に「かなだけ」にすることができます。

再スキャンするストロークは、前項の繰り返し回数と合致します。

確定操作をする

文字の絞り込みを行い、最終的にそれが目的の文字であるときは、確定のボタン操作を加えるかどうかの設定です。

チェックボックスをチェックしておく、文字を入力毎に確認しながら入力できますが、それぞれの文字に対してボタン操作が1回多くなりますので、少しでもボタンの押下回数を減らしたいときは、チェックを外しておきましょう。

カーソルはループ

スキャンするカーソル（タテ枠等）の動作を設定できます。

カーソルは、往復する動き（左 右，上 下）と、一方向の動き（左 右，上下）とがあります。

チェックすると、一方向の動き（左 右，上 下）になります。

無効時間及び離してからの無効時間

通常は初期値のままをご使用ください。ボタン操作を長く押下する（しなければならない）方、不随運動等があってダブルクリックになりやすい方はここを設定しておくとう便利です。

ボタンを長く押下する方は、無効時間を設定しておけば、その時間内にボタンを離せばよいのでリピート入力が防止できます。

ダブルクリックになりやすい方は、離してからの無効時間のチェックボックスをチェックしておく、ダブルクリックになりにくくなります。上記で設定した時間内にボタンを押下しても、その間の押下は無効になります。

注意 必ず「無効時間 < 点滅間隔 × 取りやめ点滅回数」の範囲で設定してください。

有効時間

通常は初期値のままをご使用ください。不随意運動等で意図しないのに一瞬ボタンを押してしまう場合、有効時間を設定しておけば、その時間ボタンを押下し続けることで文字が選択できます。ただし、設定時間を経過してから次項のリピート開始時間内にボタンを離す必要があります。

リピート開始時間

通常は初期値のままをご使用ください。ボタンを押下し続けてから、リピート入力開始されるまでの時間を設定できます。

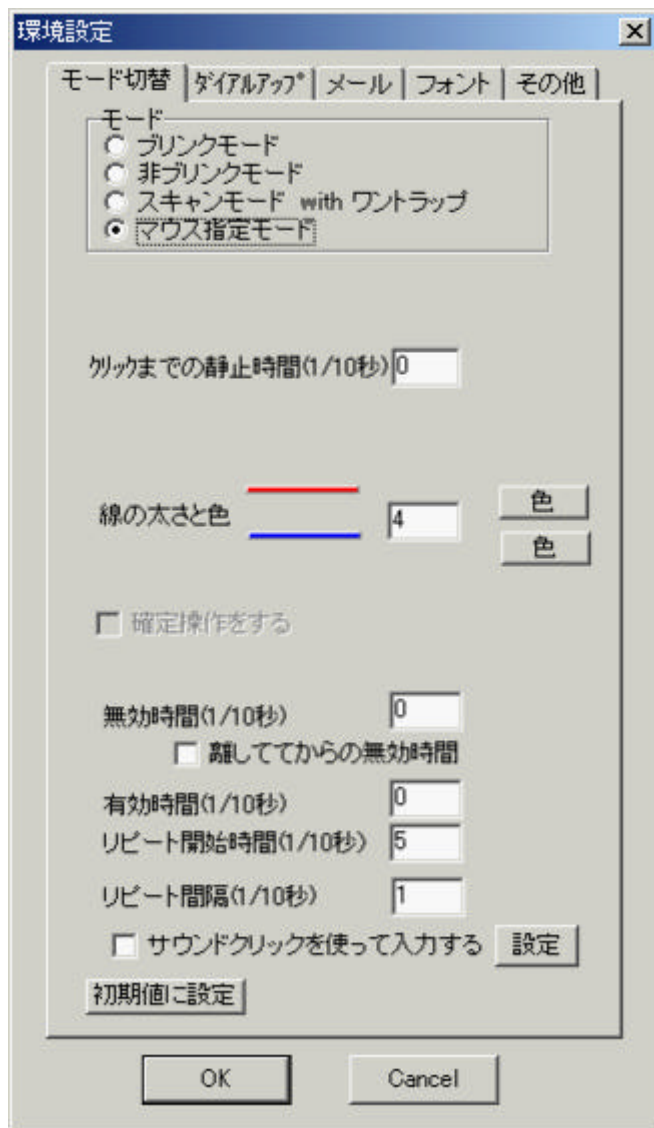
リピート間隔

通常は初期値のままをご使用ください。前項のリピート開始時間が経過すると、文字がリピート入力（表示）されますが、その文字の現れる間隔を設定できます。

(4)モード : マウス指定モード

文字どおり、マウスにより文字を指定しながら入力できます。

特に説明は必要ないでしょう。マウスポインタで目的の文字を選ぶと、その文字が赤い枠で指定されますのでクリックするだけです。



線の太さと色

文字の絞り込みを行う際の枠の太さと色を設定します。

枠の色は赤と黒が初期値ですが、それ以外の色を使いたい方は好きな色に、または視覚障害（色弱等）がある方は見やすい色に変更できます。

無効時間及び離してからの無効時間

通常は初期値のままでご使用ください。ボタン操作を長く押下する（しなければならぬ）方、不随運動等があってダブルクリックになりやすい方はここを設定しておくくと便利です。

ボタンを長く押下する方は、無効時間を設定しておけば、その時間内にボタンを離せばよいのでリピート入力が防止できます。

ダブルクリックになりやすい方は、離してからの無効時間のチェックボックスをチェックしておくくと、ダブルクリックになりにくくなります。上記で設定した時間内にボタンを押下しても、その間の押下は無効になります。

注意 必ず「無効時間 < 点滅間隔 × 取りやめ点滅回数」の範囲で設定してください。

有効時間

通常は初期値のままでご使用ください。不随運動等で意図しないのに一瞬ボタンを押してしまう場合、有効時間を設定しておけば、その時間ボタンを押下し続けることで文字が選択できます。ただし、設定時間を経過してから次項のリピート開始時間内にボタンを離す必要があります。

リピート開始時間

通常は初期値のままでご使用ください。ボタンを押下し続けてから、リピート入力が開

始されるまでの時間を設定できます。

リピート間隔

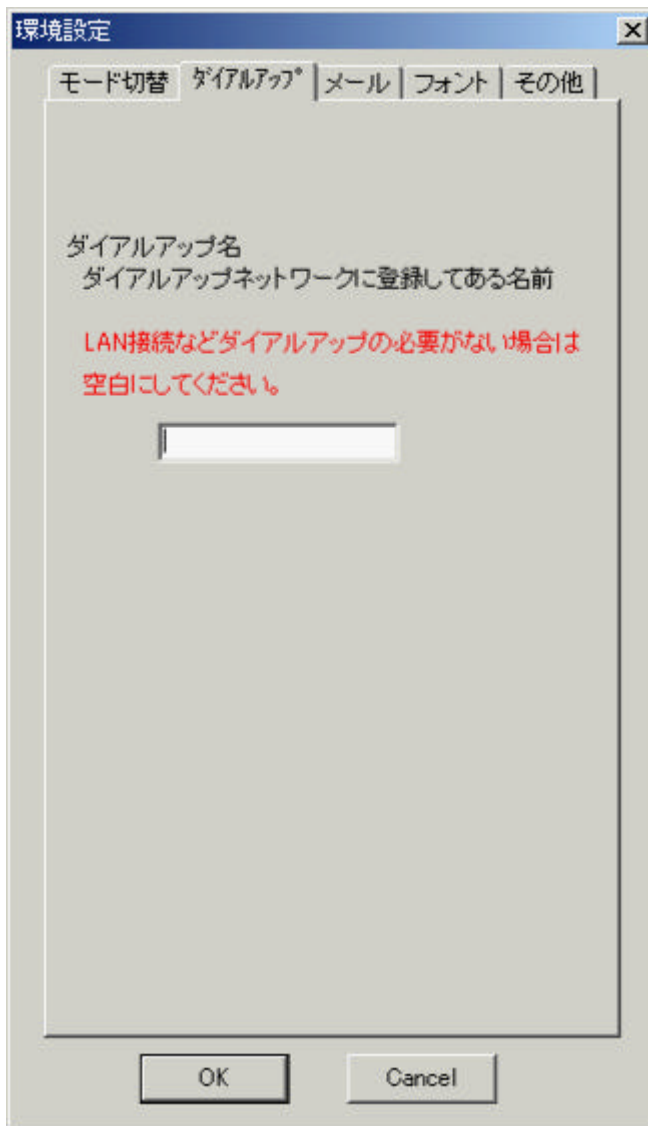
通常は初期値のままをご使用ください。前項のリピート開始時間が経過すると、文字がリピート入力（表示）されますが、その文字の現れる間隔を設定できます。

ダイヤルアップ

作成した文章を、Eメールにより送信する際の接続先を設定します。

使用しているOSにより設定方法が異なりますのでお間違えのないようお願いいたします。

なお、Eメールを使わない方はこの設定は必要ありません。



ダイヤルアップ名

あなたが契約しているプロバイダに接続するための接続先を登録する必要があります。

Windows 95,98 の場合

- (1) デスクトップ画面から、[マイコンピュータ] - [ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックします。
- (2) ダイヤルアップネットワークフォルダ内にあるホスト名（アイコン名）を確認してください。
- (3) 左図の「ダイヤルアップ名」に、ホスト名を全く同じように記入してください。アイコン名をコピーすれば間違えることはありません。

Windows 2000 の場合

- (1) デスクトップ画面から、[マイコンピュータ] - [コントロールパネル] - [ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックします。
- (2) ネットワークとダイヤルアップ接続フォルダ内にあるホスト名（アイコン名）を確認してください。

- (3) 左図の「ダイヤルアップ名」に、ホスト名を全く同じように記入してください。アイコン名をコピーすれば間違えることはありません。

メール

Eメールを送受信するためには、必要な情報をここで登録する必要があります。

The screenshot shows the 'HeartyLadder-環境設定' dialog box with the 'メール' tab selected. The fields and checkboxes are as follows:

- 差出人の名前 (Sender Name): [Text Input Field]
- 電子メールアドレス (Email Address): [Text Input Field]
- 送信メールサーバー (Outgoing Mail Server): [Text Input Field]
- 受信メールサーバー (Incoming Mail Server): [Text Input Field]
- アカウント名 (Account Name): [Text Input Field]
- パスワード (Password): [Text Input Field]
- 受信後サーバーのメールを削除 (Delete mail after receiving)
- 添付ファイルがあるものは残す (Keep mail with attachments)
- 新しいアドレス入力フォームを使う (Use new address input form)
- アドレス指定後すぐに送信 (Send immediately after address specification)

Buttons: OK, Cancel

差出人の名前

Eメール送信時に、差出人名を表示させることができます。

電子メールアドレス

あなたの電子メールアドレスを登録してください。

送信メールサーバー

プロバイダから指定された、送信メールサーバーを登録してください。

受信メールサーバー

プロバイダから指定された、受信メールサーバーを登録してください。

アカウント名

プロバイダから指定された、アカウント名を登録してください。

パスワード

Eメールを送受信する際に用いるパスワードを登録してください。

受信後サーバーのメールを削除

Eメールを受信した後、メールサーバーに同一メールを残す必要がなければチ

ェックボックスにチェックをしておいてください。

メールサーバーに残しておきたい場合は、チェックを外しておきます。残ったメールは次回接続時にまた受信されます。

添付ファイルがあるものは残す

メールにファイルが添付されているものについて、サーバーに残しておきたい場合は、チェックを外しておきます。残ったメールは次回接続時にまた受信されます。

新しいアドレス入力フォームを使う

Ver 3.00以降の機能です。アドレス入力専用のフォームが設けられています。

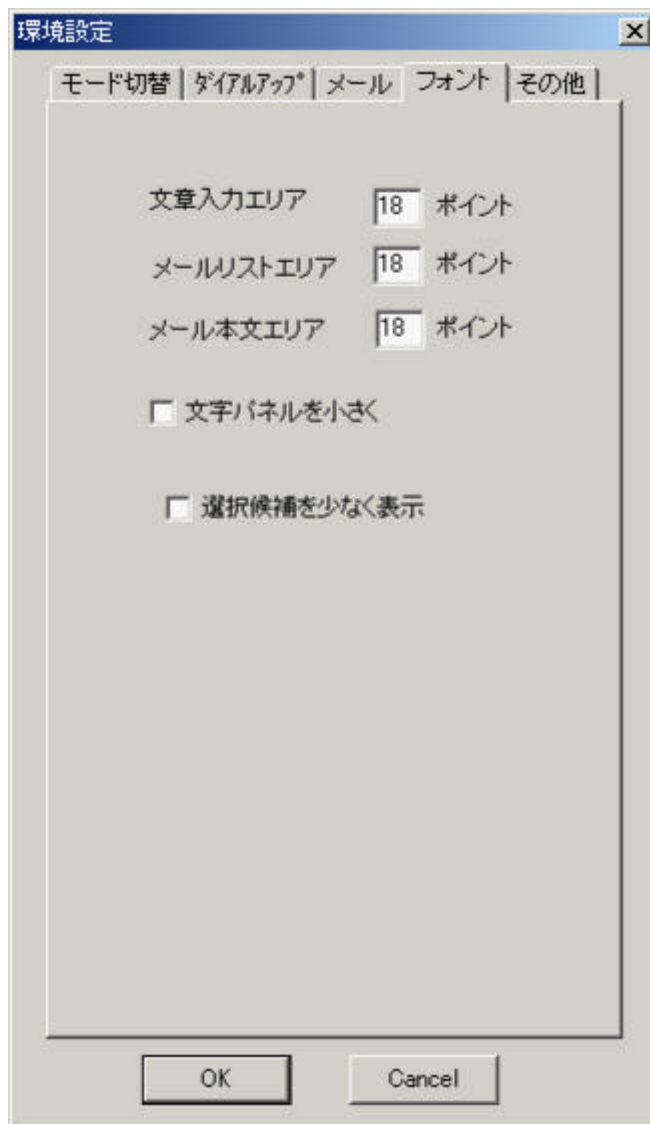
Ver 2.242以前の機能で使いたい場合は、チェックを外しておきます。

アドレス指定後すぐに送信

アドレスを入力した後、ポストアイコンを選択すると直ちにメールが送信されます。

フォント

ここでは、画面上に表示させる文字の大きさや、変換時の選択候補の表示についての設定を行います。



文章入力エリア

必要に応じ、見やすいポイントで指定しましょう。

メールリストエリア

必要に応じ、見やすいポイントで指定しましょう。

メール本文エリア

必要に応じ、見やすいポイントで指定しましょう。

選択候補を少なく表示

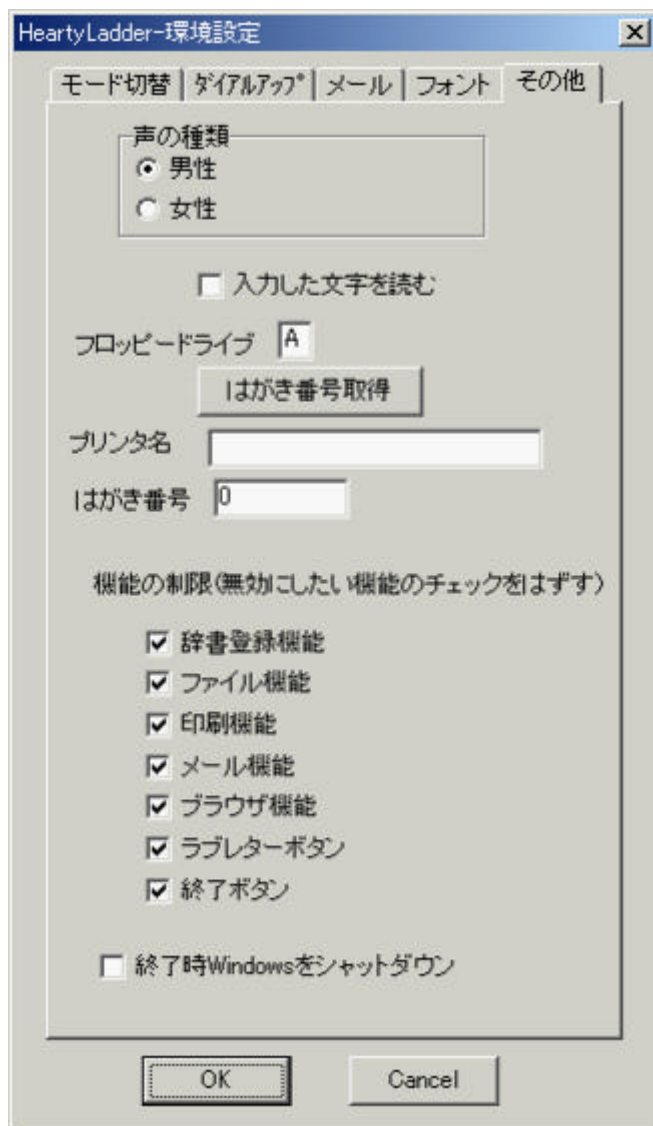
文章入力時に繰り返される「変換」時の候補一覧を少なく表示します。

チェックボックスにチェックをしておくと、比較的大きな文字で表示されます。

チェックを外しておくと、少し小さめの文字でたくさんの候補一覧が表示されます。

その他

ここでは、作成した文章の読み上げ設定と、はがきに印刷する際の設定を行います。



声の種類

お好きな方を選んでください。ただし、読み上げ機能を使うにはホームページにある yomi.exe と、O K I の Smart Talk というソフト（有償）をインストールしておく必要があります。

フロッピードライブ

フロッピーディスクドライブのドライブ名を設定しておきます。

通常は「A」ですが、NECの9800シリーズをお使いの場合は「C」などのドライブ名を指定してください。

はがき番号取得

はがきに印刷する場合、プリンタ名を指定しておき、各プリンタにおけるはがき番号をハートイー・ラダーに通知する必要があります。

この設定は、プリンタによってはがきの既定値が若干違うことからはがき番号の取得が必要となります。A4等の定型単票だけを用いる場合は必要ありません。取得方法は次のとおりです。

(1) [はがき番号取得]をクリックすると、プリンタの設定画面に遷移します。

(2) [プリンタ]で、通常使うプリンタを指定します。

(3) [用紙]で、ハガキを指定します。

(4) [OK]をクリックしてください。

(5) 上図に、プリンタ名とはがき番号が表示されます。

機能の制限（無効にしたい機能のチェックをはずす）

(1) 辞書登録機能では、チェックボックスのチェックをはずせば、新語登録のダイアログが開きません。

(2) ファイル機能では、チェックボックスのチェックをはずせば、ファイルを開くなどのダイアログが開きません。

(3) 印刷機能では、チェックボックスのチェックをはずせば、印刷のダイアログが開きません。

- (4) メール機能では、チェックボックスのチェックをはずせば、メールのダイアログが開きません。
- (4) ブラウザ機能では、チェックボックスのチェックをはずせば、ブラウザのダイアログが開きません。(インターネットに接続できません)
- (5) ラブレターボタンでは、チェックボックスのチェックをはずせば、ラブレター機能は使えません(編集集中の文章が隠れません)。
- (6) 終了ボタンでは、チェックボックスのチェックをはずせば、ハーティ－・ラダーが終了できません。終了する場合は、[Alt] + [F4]で終了してください。

終了時にWindowsをシャットダウン

チェックボックスにチェックをしておけば、ハーティ－・ラダーを終了すると同時に、Windowsもシャットダウンできる機能です。

ただし、WindowsNT / 2000 / XPではまだ未対応となっています。

開発スタッフ Hearty Ladder Labo.

協力 Akiko Fujimori, Misako Michigami, Sachiyo Kimura, Nobuyoshi Ida

スタッフ Kazue Ikeda, Sakiko Ura, Yoshiko Yoshiura

Hiroki Kubo, Tsutomu Mine

Naruyuki Shintate, Masatoshi Yoshiura, Takaki Yoshimura

問合せ先 吉村隆樹 E-mail takaki@try-net.or.jp

Homepage [http://www.try-net.or.jp/takaki\(まなつのみかん\)](http://www.try-net.or.jp/takaki(まなつのみかん))

(C) 2000-2003 Hearty Ladder Labo. All rights reserved.

Hearty Ladder



Hearty Ladder Labo.

(C)2000-2003 Hearty Ladder Labo. Allrights reserved